

<p>国鉄改革完遂！ 当たり前の労働運動を 前進させよう！ JR 東海労に 結集しよう！</p>	<p>J R 東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地 N T T 054-284-3608 発行責任者 半場弘恭 2021 年 7 月 9 日 No.2</p>
--	-------------------------	-----------	--

リニア建設による廃土は、熱海土石流災害 の二の舞にならないか？！

安否不明者の皆様全員のご無事を祈りますとともに、今回の土砂災害で犠牲になられた皆様のご冥福を祈り、被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

会社は、リニア建設に伴うトンネル掘削時の廃土置き場を、大井川の近くに設置する計画でいます。

もし、残土が流出してしまうと畑薙ダム湖に溜まってしまいます。

もし、残土が川を堰き止めてしまうと土石流が発生してしまうかもしれません。

もし、残土が流れださなくても、上流部では〇〇崩れと名の付くところがあるほど地質がもろく、残土が壁と化した個所で上流部からの土石が詰まった場合、そこで意図しないダムが作られてしまい大規模な土石流が発生することも考えられます。

また、人体に影響のある重金属も流れてきてしまうかもしれません。

会社は、「仮定の話はしない」としてはいますが自然をなめてはいけません。

自然をなめてはいけない！

人災としてはいけない！

今一度、本当にリニアは必要なのかを考えよう！